

第2回 横浜市境之谷公園こどもログハウス指定管理者選定委員会 議事録	
日 時	令和3年8月24日（火）16時～17時15分
開催場所	西区役所2回A会議室
出席者	<p>【選定委員】 中西正彦委員長、井手美由樹委員、大木本一夫委員、福永浩世委員</p> <p>【事務局】 畠山地域振興課長、岡田担当係長、幸田担当職員、小高担当職員</p>
欠席者	なし
開催形態	<p>一部公開（傍聴者無し）</p> <p>※プレゼンテーション及び質疑は公開、採点以降は非公開</p>
議題	1 境之谷公園こどもログハウスの指定管理者選定にかかる面接審査について
決定事項	<p>次の団体を指定候補者として選定した。</p> <p>【指定候補者】一般社団法人西区区民利用施設協会</p> <p>この結果を西区長に報告する。</p>
議事	<p>《会議の公開・非公開について》</p> <p>第1回選定委員会の際の決定事項に基づき、面接審査後の採点並びに指定候補者及び次点候補者の選定については非公開とすることを確認した。</p> <p>《議題：境之谷公園こどもログハウスの指定管理者選定にかかる面接審査について》</p> <p>公募状況、公募に関する質問・回答、面接審査の進め方について事務局から説明があった。</p> <p>各応募者について、応募資格の欠格事項に該当していない旨及び財務状況については特に大きな問題は無い旨、事務局及び委員から報告があった。</p> <p>最低基準については加減点項目を除く評点合計 105 点の 6割×委員数であることを再確認。</p> <p>【面接審査：一般社団法人西区区民利用施設協会】</p> <p>(団体) プrezentation。</p> <p>[質疑]</p> <p>(委員) 館長を藤棚地区センター館長が兼ねているとのことだが、地区センターと連携していることによるメリットを聞きたい。</p> <p>(応募者) 藤棚地区センターログハウスは近い位置にあり、同じ子供が利用しているので、子供の様子を共有できる利点がある。常勤職員3名によりが館長が休みでもログハウスのサポートをでき、常勤職員はログの不具合がどこにあるかまで共有している。</p> <p>(委員) 指定管理者は必ずしもログと藤棚が同じになるとは限らない。ログだけの管理者となった場合。成り立つか。</p>

(応募者) 以前は施設協会の事務局長が館長を兼務していたので、可能である。

(委員) 施設の特色上、土日に子供の利用が集中すると思うが、常時2名のスタッフ体制を土日に手厚くする必要はないか。

(応募者) 土日利用者が多い時には多くするという考え方もあるが、広い施設ではないのでその必要はない、とのスタッフの意向もあり現在の体制としている。イベントの際のスタッフ増員は行っている。

(委員) 収入は雑収入の4千円だけになっているが、自販機で収入を得るのは難しいのか。

(応募者) 以前自販機を設置した際、近所に地元の方の自販機があり苦情が出た。子供がお金持つてこなければならなくなり、買えない子供がかわいそう。夜たむろしたらどうする、といった意見もあった。避難場所でもあるので検討の余地はあるが、地元の声も聴きながらになる。

(委員) 施設の催し物等の情報が他の地域には伝わってこない。楽しい施設であることがもう少し広く伝わるとよいと思う。

(応募者) 他の地域にチラシを置くお願いは遠慮していたが、大きなイベントの時にはぜひ来てほしいので、お願いすることも考えたい。

(委員) 小中学校との連携について聞きたい。

(応募者) 以前小学校にログのチラシを届けていたこと也有ったが、現在は状況的にが難しい。コロナが落ち着いたら復活させたい。

(委員) 大規模修繕時には修繕箇所等施設側から提案していった方がよい。

(応募者) 修繕必要箇所については、施設スタッフが点検して提案を出している。

#### 【採点結果】

	団体名	得点
1	一般社団法人西区区民利用施設協会	358/420

#### 【指定候補者及び次点候補者について】

審査の結果、「一般社団法人西区区民利用施設協会」を指定候補者として選定することと決定した。

#### 【講評】

##### 【指定候補者：一般社団法人西区区民利用施設協会】

- ・子供が活発に遊べる施設の性質上、けがや事故の心配が多い中、常時2名体制でしっかり目が届くようにしているのは素晴らしいと思う反面、利用者が増える土日を手厚くすることは検討の余地がある。
- ・予算が少ない中で工夫して一生懸命管理している。ぜひ今後も頑張ってほしい。

- ・地区センターが近くにある点がプラスに働いているので、今後も十分に連携を取ってほしい。
- ・情報があまり無く、他の地域からは何やっているのかがよくわからない面がある。
- ・地元と連携を取りながら運営を行っており、地区センターの館長が兼ねている点でも、地元の顔が見える運営ができていると感じる。
- ・小学校中学校との情報交換は進めた方が良い。
- ・この程度の規模内容の施設の場合、公募を含めた指定管理の運用を単独で行うのは難しい面がある。今後は他施設との連携を前提とした指定管理の枠組みなど、行政としても検討の余地があるのではないか。